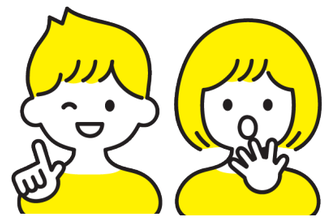
市民交流テラス情報誌
Wactivity ワクティビティ
9
2022.10.15

今号の特集 「ボランティア」で活動をパワーアップ！

ボランティア＝無償奉仕ではありません！



『ボランティア』の語源は、ラテン語の volo（ウォロ）からきていると言われています。Volo の意味は、「自分から進んで～する」「喜んで～する」。つまり、ボランティアの根幹にある大切なことは「自発性」なんです。日本では“奉仕”と訳され、“無償で誰かに尽くす活動”という意味が強まっていますが、本来はそうではありません。海外では、ボランティア＝無償奉仕は誤りとされています。

自ら主体的に社会の様々な課題に取り組むことにより、たくさんのアイディアや解決策が生まれます。それが地域の基盤を強くして、もっと良い社会になっていきます。その取り組みこそが、本来のボランティアの意味です。

まちをもっと良くするために、自分自身の心とからだの健康のために、ボランティアをやってみませんか？団体の方は、そんなボランティアの方々と一緒に、もっと活動を良くしていきませんか？

ボランティアをやってみたい方と募集したい団体をお繋ぎします！

市民交流テラス ワクティブこまき

ボランティアマッチング

団体活動の人手が足りない…

・イベントをやるけど人手が足りない…
・チラシの封入作業を手伝ってほしい…
・日々の活動を手伝ってほしい…

などのお困りごとがありましたら、もしかしたらボランティアマッチングで解決できるかもしれません！ぜひ一度ご相談ください。

ボランティアをやりたい！

・地域のことを知りたい！
・休日の時間を有意義に使いたい！
・自分の能力を役に立てたい！

など、参加のきっかけは人それぞれ。
ワクティブこまきの受付で簡単にボランティア登録ができるので、まずはぜひご登録ください！
ボランティアの募集が来たらご連絡させていただきます。内容を聞いた上で、お受けいただければ団体とのマッチングをさせていただきます。

＼マッチング成立事例／

こまき視覚障がい者の会『iPhone 講座』

視覚障がいの当事者が団体メンバーのため、受付などのお手伝いをしてくれる方を募集したいと、団体代表の水谷さんからご相談を受けました。当日活動をしたボランティアさんは「人の名前を覚えるのが苦手なので会場誘導が不安だったけど、会の方がサポートしてくれたのでよかった」と話してくれました。水谷さんからは「すごくよく動いてくれて助かりました」とすぐ次回活動のボランティア募集をお願いされました。

▲受付対応をするボランティアさん

先日、たくさんのボランティアさんたちのパワーで大成功したイベントが…！

ワクティブこまきスタッフがテラスを飛び出して団体活動の現場をレポートします！

みつけるつながるワクティブのわ

「篠岡里山竹の会」田植え体験と流しそうめん　6月12日（日）

篠岡里山竹の会は、主に大草地区にある休耕田の利活用や竹林整備を行っている団体です。また、光ヶ丘地区の地域3あい事業と合同で、田植え・収穫・餅つきまでのもち米づくり体験事業も一年を通して行っています。今回はその田植え体験です。同会会員14名と光ヶ丘地区から34人と大勢の参加がありました。

参加した子どもたちは泥まみれになりながら、夢中になって田んぼに稲の苗を一株一株植えました。その後は会の活動拠点に移動し、竹林整備で伐った竹を使っての流しそうめん。初めて経験する子も多く、みんな嬉しそうにそうめんを食べていました。

参加した親御さんは「コロナで久しぶりの参加だったので楽しみにしていた。自然に触れ合うことができて子どもも喜んでいる。流しそうめんや餅つきなど楽しいイベントがあるので、継続的に参加していきたい」と嬉しそう。地域3あい事業代表の方は「光ヶ丘は現在少子化が進んでいる。こういうイベントに参加して、桃花台の良さを知ってもらい、少しでもこの地域に住んでみようかなと思う人がいればと思う」と話していました。

今後は稲刈り、年末には餅つき大会をするそうです。地域で独自のネットワークとコミュニティを作り、お互いの活動を支えあっているようです。

▲楽しそうに田植えを行う参加者

篠岡里山竹の会
代　表　｜髙橋　和徳
設　立　｜2010 年
会員数　｜14 人
活動内容　｜竹林整備他、地域住民や子どもたちと共に里山の恵みを分かち合う事業

「摂食障害よりみち」協働事業 啓発講座　7月16日（土）

摂食障害よりみちは、摂食障害についての正しい知識を広め、当事者や家族が相談できる場づくりを行っている団体です。今回の講座は、同団体と保健センターとの協働事業として開催されました。

この講座には、若者や、ご自身も摂食障害を経験したという方も参加していました。まず、代表の鈴木さんから「摂食障害は今や女性では10人に1人、男性は100人に1人が発症する病気で、決して珍しい病気ではなく、発症しやすい学生の内の早期発見や予防が大切」と現状と課題についてお話がありました。その後、会員の箕輪さんが「当時は、自分が病気だと思わず、無理して食事を控えていた。叔母からの頑張らなくていいよ、今の自分でいいよ、という言葉で自分の理想の体型と引き替えに、健康など多くのものを失っていたことに気づいた」と、ご自身の経験を語りました。

摂食障害には周りの支えや理解が必要です。会員の半分以上が摂食障害の経験者である同団体は、安心して気持ちを話せる場づくりを目指しています。

▲自らの体験を語る箕輪さん

摂食障害よりみち
代　表　｜鈴木　佳世
設　立　｜2019 年
会員数　｜13 人
活動内容　｜摂食障害の当事者やご家族向け相談・サポートや講座実施

これもこれも!? SDGs vol.5

SDGs につながるちょっとした活動や行動をご紹介！

15 陸の豊かさも守ろう

「陸の豊かさを守る」ことがされないと、わたしたちの暮らしはどうなるのでしょうか。日々の飲み水や食べ物への影響や、災害時の被害にも大きく影響します。では、わたしたちに何ができるのでしょうか。小牧市には、自然にあふれる里山や田んぼがたくさんあります。上記でご紹介した篠岡里山竹の会さんをはじめ、自然を守るための活動をしている市民活動団体もたくさんあります。まずはそんな団体活動に参加するなど、身近な自然を“知る”ことからはじめてみるのはいかがですか。

編集後記　ようやくお祭りなど色々な地域行事が復活し、まちに元気が戻ってきたような気がします。季節も涼しくなり、活動しやすい秋。何か新しく地域で活動してみたい方やもっと活動したい方、まずはぜひワクティブこまきにお越しください！（ま）

市民交流テラス ワクティブこまき
〒485-0041　小牧市小牧 3 丁目 555 番地　ラピオ 2 階
T　E　L：0568-48-6555　　F　A　X：0568-48-6556
E - mail：wactive-komaki@grace.ocn.ne. jp　　HP：https://komakici.jp
開館時間：月～土 / 10:00 ～ 21:00　日 / 10:00 ～ 17:30
休 館 日　:毎月第 3 火曜日とその前日 (その日が休日の場合は開館、水曜日が休館)
HP

＼出展団体・ボランティア・協賛企業みなさま、本当にありがとうございました！／

エキマエで、あたたかいこまき まるごと体験！

大入御礼!!

令和４年度こまき市民活動祭
「KOMAKI 駅前フェス　マチカラ」

９月 17 日(土)　10:00 ～ 16:00

「KOMAKI 駅前フェスマチカラ」を９月 17 日(土)に開催しました。市民が中心となった小牧市の地域活性化を目的に、市民活動団体や企業等、社会貢献に取り組むステークホルダーが一同に介し、展示やワークショップを通して市民を対象に活動の PR を行いました。今年は SDGs をテーマに、社会貢献活動の大切さを伝えました。

初めてのラピオでの開催でしたが、出展団体数は約 70 団体、そして約 1,800 人の方にお越しいただきました。ウィメンズネットの「ワイワイっとまつり」、こまきこども未来館の「こまキッズフェスタ 2022」、えほん図書館の「えほん図書館おはなしまつり」も同時開催され、終日ラピオ全館が賑わいをみせました。

＼ボランティアの方々が大活躍!!／

事前準備から当日の搬出まで、たくさんのボランティアの方々にお手伝いいただきました！また、小牧南高等学校･写真部のみなさんは、終日撮影ボランティアを担ってくれました。

＼子どものまちスタッフ大集合!!／

子どもたちが自分たちの力でオリジナルの“まち”を企画する事業「子どものまち」もマチカラの一企画として行いました！事前申込で集まった 100 名以上の子どもたちが、オリジナルの通貨を使って遊んだり、働いたりして楽しみました。

犬山 SDGs時代のお化けやしき　コラボレーション企画

ハチカグ株式会社ご協力のもと、「SDGs 時代のお化けやしき」と会場ラリーのコラボレーション企画が実現しました！ワクティブこまきがお化け屋敷になり、子ども達のキャーという叫び声が響いていました。

⇦「SDGs 時代のお化けやしき」について、詳しくはこちら

[協賛] ※敬称略・五十音順

栄和産業株式会社、株式会社家具工房ゆうき、カリモク家具株式会社　小牧ショールーム、株式会社クラウン・パッケージ、サンダイ技建株式会社、シオン株式会社 シオン倶楽部、大昭運輸株式会社、株式会社中部共同印刷、中部タイムス物流株式会社、東洋食品株式会社、有限会社富田文溪堂、ナゴヤ芯材工業株式会社、日本ガイシ株式会社、株式会社林塗工店、POLA THE BEAUTY 小牧店、マクドナルド小牧 MEGA ドン・キホーテ UNY 店、株式会社ミツモリ

こんなマッチングも行いました！

市民活動団体とボランティアだけでなく、ワクティブこまきでは色々なマッチングを行っています。この夏行ったマッチング事例を２つご紹介！

事例①「竹灯り」

団体（小牧青年会議所）＋団体（ホワイトロック ひこばえ樵塾）

地域の里山の保全活動を行っている団体です。

▲完成した竹アート。やさしい幻想的な灯りがあたりを照らしました。

８月２０日(土)令和夏祭りの夜、駅前にぎわい広場の一角に巨大な竹アートが登場しました。これは小牧青年会議所の皆さんが日頃の活動を知ってもらい、活動できることへの感謝の気持ちを込めての催しです。竹の扱い方や作品作りのノウハウはホワイトロックひこばえ樵塾の代表白石さんの協力を得て、伐採から制作、展示に至るまで、すべての工程をメンバーで行いました。当初７月上旬から夏祭りまで展示する予定でしたが、天候不順の日々が続いたため、この日のみのお披露目。幻想的な灯りが訪れる人々の心を癒してくれたのではないでしょうか。

事例②「リユース de ワクティブ」

モノ（下駄・草履）＋人（ラピオ来館者）

ワクティブ前の棚に下駄や草履を設置（左）／女の子が持ち帰ってくれました！（上）

イベントでちょっとだけ使った下駄や草履。捨てるにはもったいないから、ワクティブで引き受けました。夏まつりや盆踊りの季節が始まった７月に並べてみると２０足ほどあったものが、８月の終わりには、わずか４足に。環境にもお財布にも優しい取り組みで、リユース下駄が新しい持ち主の足元を涼しく彩ったことでしょう。

「リユース de ワクティブ」コーナーは、引き続き行っていく予定です。“もったいない” モノがありましたら、お気軽にご相談ください！

8月20日(土) こまき令和ミニ夏まつり　縁日ゲームと昔遊び 開催報告

８月２０日(土) 13：00 ～ 18：00 こまき令和ミニ夏まつりのラピオ会場では、「昭和のあそびパーク実行委員会」による縁日ゲームと昔遊びを開催しました。

オープン前から親子連れの大行列。受付が始まるとコインを購入して、６つのゲームに散らばっていきます。輪投げ、ボール入れ、手裏剣、ペットボトルロケット、的当てなど大人には昔懐かしいゲームが、子どもたちには新鮮に映るのでしょう、みんな夢中になって体験していました。駄菓子のお土産もまたうれしい！会場内は終了時間まで終始大勢の親子で賑わって、久しぶりの祭りを満喫したようです。（参加者約７００人）

ボール入れを楽しむ子ども（左）／ 絶えず親子連れが訪れ、会場は大にぎわい！（右）

昨年の「かたり場」参加者も、かたり場 OB・OG として参加してくれました！▶

まちの「かたり場」2022

こまき未来ビルダーズ

8月21日(日) 9月3日(土) 9月24日(土)

開催報告

３日目終了後の集合写真！

一人ひとりのやってみたいことや好きなことを語り合い、わがまち小牧で「やってみる」連続ワークショップ、「こまき未来 BUILDERS」を開催しました。

１日目、２日目では、それぞれの経験や「こうなったらいいな」と思っていることを語り合い、３日目の発表では、聞きに来てくださったサポーターの方と一緒にこれからの最初の一歩について話し合いました。それぞれの「夢」と「思い」を語り合い、実践に向けて応援し合うつながりができました。

『市民活動団体の登録』の申請内容の変更などはありませんか

小牧市市民活動推進条例第１１条の『市民活動団体の登録』の際に届けた内容のうち、団体の名称、所在地、代表者などが変更となったとき、又は、団体が解散したなどの理由で登録を抹消するときは、支え合い協働推進課へ「市民活動団体登録変更・抹消届」を提出してください。

※支え合い協働推進課からは、毎年３月に、登録している代表者様宛に、助成金と協働提案事業の募集のご案内をお送りしています。

登録団体は、１１３団体（令和４年９月１日現在）で、ホームページで公開しています。
また、「市民活動団体登録変更・抹消届」などの様式も掲載していますのでご利用ください。
http://www.city.komaki.aichi.jp/admin/shisei/shisei/kyoudou/21401.html